



令和元年6月13日	
所 属	広報課
所属長	藤川 明美
電 話	06-6489-6021

サッカーのオランダ1部リーグで活躍する堂安律選手による市長表敬訪問について

1 趣旨

尼崎市出身でガンバ大阪から海を渡り、オランダ1部リーグFCフローニンゲン所属、昨年からは年齢制限のない日本代表にも選ばれた堂安律選手が稲村市長を表敬訪問します。

堂安律選手については、公益財団法人尼崎市スポーツ振興事業団が発行している「スマイルBOX」VOL35(2013.10)において、将来の夢などのインタビュー記事が掲載されています。それから5年7カ月が経過する中、夢を着実に実現している堂安律選手が生まれ育った尼崎市に戻り、市長に報告と今後の抱負をお話し、意見交換を行います。

2 日時

令和元年6月19日(水)午後1時30分から

3 場所

尼崎市役所南館2階 市長室

4 経歴

1998年尼崎生まれ、小田南中学校出身

兄の影響で3歳からサッカーを始め、4歳のときに尼崎市の浦風フットボールクラブに入団

12歳でガンバ大阪ジュニアユースに入団、ガンバ大阪からFCフローニンゲンへ

オランダ1部リーグ18-19シーズンで31試合に出場し、5得点を挙げる

5 参考

(参考)「スマイルBOX」インタビュー記事抜粋

将来の夢として、まずはユースチームに昇格し、そこでまた結果を残してトップチームに昇格し、プロになることが1番近い目標です。それを実現したら、いつか海外で活躍できる選手になりたい。日本代表では海外のチームと対戦することが多いのですが、その度に刺激を受けるからです。体格も違うし、スタジアムの雰囲気も違うし、非常に緊張するけど、自分が成長できるなど感じることも多いですから。いつかは海外のクラブでプレーしたり、日本代表としていろんな国の選手と対戦できるよう、まずは目の前の目標から一つずつ実現していきたいと思っています。

以 上